

## 会議結果のお知らせ

令和7年6月6日掲載

|                |  |
|----------------|--|
| 審議会名称          | 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会<br>(令和7年度「やまなし」ブランドプロモーション強化業務委託審査委員会)   |
| 日時             | 令和7年6月3日(火曜日) 9時20分～11時50分   |
| 場所             | 県庁防災新館301会議室   |
| 出席者の氏名         | (委員) 飯島正樹 伊東洋晃 金子政一 眞田健康 雨宮真一<br>(事務局) 新事業・地域ブランド課長 他(5人)  |
| 傍聴者等の数         | —  |
| 議題             | 1 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会(令和7年度「やまなし」ブランドプロモーション強化業務委託審査委員会)運営要綱の制定について(会議の公開・非公開について、会長及び副会長の互選等)<br>2 企画提案の審査及び受託事業者の選定について  |
| 会議の結果          | 議題1 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会(令和7年度「やまなし」ブランドプロモーション強化業務委託審査委員会)運営要綱を制定し、委員長を選任した。<br>本日の会議を非公開で行うことに決定された。<br>議題2 令和7年度「やまなし」ブランドプロモーション強化業務に係る企画提案について審査し、業務委託候補者を選定した。(非公開) |
| 会議開催を周知しなかった理由 | —  |
| 会議を非公開とした理由    | 議題1 山梨県情報公開条例第8条第6号に規定する事項について審議等を行うときに該当するため(指針第3条第1項)。<br>議題2 山梨県情報公開条例第8条第2号に規定する事項について審議等を行うときに該当するため(指針第3条第1項)。   |
| 会議資料公表非公表の別    | 資料1 全部公表   |
| 会議録公表非公表の別     | 一部公表   |
| 問い合わせ先         | 所属名、担当名：新価値・地域創造推進局 新事業・地域ブランド課<br>地域ブランド推進担当<br>電話番号：055-223-1584(直通)<br>ファックス番号：055-223-1651   |
| 備考             |  |

企画提案審査方式による選定結果一覧表

| 公表項目   | 内 容                            |     |     |
|--|--------------------------------|-----|-----|
| 1 契約名  | 令和7年度「やまなし」ブランドプロモーション強化業務委託契約 |     |     |
| 2 審査年月日  | 令和7年6月3日                       |     |     |
| 3 評価基準、配点及び評価                                      | 第一順位<br>委託候補者                  | A社  | B社  |
| マネジメント支援業務の提案内容<br>(配点：60点×審査委員5名)                 | 354                            | 324 | 279 |
| 業界専門誌などの活用を通じた情報発信の高度化<br>(配点：20点×審査委員5名)          | 105                            | 96  | 90  |
| 各種ブランド価値向上施策の統合的マネジメントに関する知見の蓄積<br>(配点：20点×審査委員5名) | 111                            | 99  | 90  |
| 業務実施計画<br>(配点：10点×審査委員5名)                          | 72                             | 74  | 60  |
| 業務実施体制<br>(配点：10点×審査委員5名)                          | 74                             | 74  | 60  |
| 過去の実績・類似する業務の経験・専門知識<br>(配点：10点×審査委員5名)            | 78                             | 72  | 54  |
| 価格<br>(配点：10点×審査委員5名)                              | 50                             | 50  | 50  |
| 4 審査結果   | 844                            | 789 | 683 |
| 5 契約の方法  | 企画提案審査随意契約                     |     |     |
| 6 委託候補者の名称   | 契約後に別途山梨県のホームページで公表            |     |     |
| 7 所属名  | 新価値・地域創造推進局新事業・地域ブランド課         |     |     |

令和7年度「やまなし」ブランドプロモーション強化業務に係る  
企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

1 選定の手順

- (1) 審査委員による申請内容の審査（一次審査：書面／二次審査：プレゼンテーションと質疑応答）  
(2) 審査結果により、一次審査においては二次審査参加者を、二次審査においては委託候補者を選定

※ ただし、企画提案者が少数の場合には一次審査を省略することがある

- 「2 審査の基準」に示す内容点各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて算出する）と、価格点を合計したものを審査点（140点満点）とする。
- 審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に委託候補者として選定する。
- 総合点が同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。  
ただし、次のいずれかに該当する場合は順位にかかわらず委託候補者としない。
  - ・ 審査委員の2名以上が評価点2点以下とした審査項目が1つ以上ある場合。
  - ・ 審査委員の2名以上が審査点を70点未満とした場合。

2 審査の基準

| 審査項目  | 評価点<br>(10点満点) | 係数 | 配点<br>(評価点×係数) |
|---|----------------|----|----------------|
| (1)内容点  |                |    |                |
| ア マネジメント支援業務の提案内容   |                |    |                |
| (ア)「やまなし地域プロモーション戦略」に対する理解度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「やまなし地域プロモーション戦略」及びその実施方針に対する十分な理解のもとで業務が企画されているか</li> <li>・ コーポレートブランド「やまなし」のブランド確立に向けたビジョンがあるか</li> <li>・ 本県の地域資源に対する理解があるか</li> </ul>   | 10             | 2  | 20             |
| (イ)各種ブランド価値向上施策の統合的マネジメントに対する支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本県の地域資源の特性を理解し、コーポレートブランド「やまなし」の価値へ繋げていく内容か</li> <li>・ 統合的マネジメントを効率的・効果的に支援し、各施策に相乗効果を発揮させることができるか</li> <li>・ 知見・情報の収集・分析、情報共有、進捗管理の方法(合理性・効率性・有効性の観点で評価)</li> <li>・ 専門的・技術的観点からの的確な助言・提案を行うことができるか</li> </ul> | 10             | 2  | 20             |
| (ウ)個別のブランド価値向上施策のマネジメントに対する支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本県の地域資源のブランド価値を理解し、高めていく内容か</li> <li>・ それぞれの施策を統合的にマネジメントする観点で効果的な内容か</li> <li>・ 知見・情報の収集・分析、情報共有、進捗管理の方法(合理性・効率性・有効性)</li> <li>・ 専門的・技術的観点からの的確な助言・提案を行うことができるか</li> </ul>                                      | 10             | 2  | 20             |
| イ 業界専門誌などの活用を通じた情報発信の高度化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務目的に照らし効果的な内容か</li> <li>・ KPIは適切に設定されているか</li> </ul>   | 10             | 2  | 20             |
| ウ 各種ブランド価値向上施策の統合的マネジメントに関する知見の蓄積 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県職員の統合的プロジェクトマネジメント業務に関する能力向上に資する内容か</li> <li>・ 知見の蓄積に向けて効率的・効果的な内容か</li> </ul>  | 10             | 2  | 20             |
| エ 業務実施計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施スケジュールに実現性があるか</li> <li>・ 実施手順が効果的であるか</li> </ul>   | 10             | 1  | 10             |
| オ 業務実施体制 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか(他社との連携体制を含む)</li> </ul>   | 10             | 1  | 10             |
| カ 過去の実績・類似する業務の経験・専門知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門的・技術的な知見をもとにマネジメントを支援するために十分か</li> </ul>  | 10             | 1  | 10             |
| (2)価格点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配点×応募者中の最低価格／提案者の価格</li> <li>※ 小数点以下第1位で四捨五入</li> </ul>   |                |    | 10             |
| 審査点   |                |    | 140            |